大会長講演

7月20日（土）　13：50～14：20　第1会場

|  |
| --- |
| 「やる気につなげる見える化技術－対象者中心設計と計測－」 |
| 山下　和彦（了徳寺大学教養部教授） |

特別講演

7月20日（土）　16：10～18：10　第1会場

座長：原　晋介（大阪市立大学　大学院工学研究科　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| SL-1 | 「次世代医療基盤が創り出す医療の姿」 |
| 黒田　知宏（京都大学医学部附属病院　医療情報企画部　教授） |
| SL-2 | 「ビッグデータが医療を変える」 |
| 北風　政史（国立循環器病研究センター　臨床研究開発部　部長） |

Breakfastセミナー　―共催：スカイライトコンサルティング株式会社―

7月21日（日）　8：35～9：35　第1会場

座長：山下　和彦（了徳寺大学　教養部　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| BS | 「医療業界の働き方改革の火付け役としてのRPA－先行する医療機関の取り組みから－」 |
| 木村　浩司（スカイライトコンサルティング株式会社　プリンシパル） |

ランチョンセミナー1　―共催：株式会社セゾン情報システムズ―

7月21日（土）　12:25 ～13:35

座長：磯部　陽（国立病院機構　東京医療センター　診療統括部長）

|  |  |
| --- | --- |
| LS1 | 「Hybrid Assistive Limbによるサイバニクス治療の臨床効果-その仮説と臨床試験(治験)をめぐって-」 |
| 中島 孝 (国立病院機構　新潟病院　院長) |

ランチョンセミナー2　―共催：IQVIAソリューションズジャパン株式会社―

7月22日（日）　11:50 ～12:50

座長：松井　信智（IQVIAソリューションズジャパン株式会社）

|  |  |
| --- | --- |
| LS2 | 「医療言語処理これからのPatient Centricityを支援するテクノロジー」 |
| 荒牧英治（奈良先端科学技術大学院大学　ソーシャルコンピューティング研究室　特任准教授） |

シンポジウム

シンポジウム1　「医療ブロックチェーン研究会」

7月20日（土）　9：45～11：10　第1会場

座長：水島　洋（医療ブロックチェーン研究会　会長）

|  |  |
| --- | --- |
| S1-1 | 「医療ブロックチェーンの現状と課題」 |
| 水島　洋（医療ブロックチェーン研究会） |
| S1-2 | 「国産ブロックチェーンミドルウェア「ラブロック」による糖尿病患者登録」 |
| 長瀬　嘉秀（株式会社テクノロジックアート） |
| S1-3 | 「ブロックチェーンを用いたがん臨床研究」 |
| 市川　太祐（サスメド株式会社） |

シンポジウム2　「オンラインヘルスケア最新動向」

7月20日（土）　11：20～12：10　第1会場

座長：木暮　祐一（青森公立大学　准教授）

|  |  |
| --- | --- |
| S2-1 | 「ソフトバンクグループのオンラインヘルスケアサービス戦略」 |
| 笹井　英孝（ソフトバンク株式会社） |

シンポジウム3　「ベストセラー医師と考えるデジタルヘルスの未来」

7月20日（土）　14：30～16：00　第1会場

座長：井上　祥（株式会社メディカルノート代表取締役／医師）

|  |  |
| --- | --- |
| S3-1 | 「医療4.0－2030年の医療を考える－」 |
| 加藤　浩晃（デジタルハリウッド大学大学院　客員教授／眼科医） |
| S3-2 | 「デジタルコミュニケーションで医療はどう変わるのか？」 |
| 石井　洋介（日本うんこ学会会長／外科医） |

シンポジウム4　「慢性疾患コントロールにおける生体モニタリングシステムの実用」

7月21日（日）　13：00～14：30　第1会場

座長：髙瀬　義昌（医療法人社団至髙会　たかせクリニック理事長）

山下　和彦（了徳寺大学教養部　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| S4-1 | 「エビデンスに基づく糖尿病診療のポイント」 |
| 岩岡　秀明（船橋市立医療センター　代謝内科部長） |
| S4-2 | 「身近なICTを活用した糖尿病診療」 |
| 木村　那智（医療法人純正会　ソレイユ千種クリニック　院長） |

シンポジウム5　「大規模災害時の医療と情報の役割」

7月21日（日）　13：00～14：30　第1会場

座長：佐藤　智太郎（国立病院機構　名古屋医療センター　医療情報管理部長整形外科部長）

原　晋介（大阪市立大学　大学院工学研究科　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| S5-1 | 「前方展開型医療救護活動におけるIT技術の活用」 |
| 高井　峰生（大阪大学　大学院情報科学研究科　招聘准教授） |
| S5-2 | 「医療情報分野から災害医療へのサポートとしてできること」 |
| 岡垣　篤彦（国立病院機構　大阪医療センター　医療情報部長） |

一般演題

セッション1　「医療機器開発とデータ活用」

第1会場　9：45～11：30

座長：原　晋介（大阪市立大学大学院　工学研究科　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| O1-1 | 「RFIDを用いた鋼製小物管理システムのデータ解析による業務改善の試み」 |
| 花田　英輔（佐賀大学） |
| O1-2 | 「手術におけるセット内RFIDタグ付き手術器械の使用率の評価」 |
| 石田　志保（京都第二赤十字病院） |
| O1-3 | 「人的要因による医療機器トラブルの実態と対策： ME部署への対応依頼データに基づく検討」 |
| 清水　春香（大阪大学） |
| O1-4 | 「訪問看護師による非侵襲的ヘモグロビン濃度（SpHb）測定機器の使用経験」 |
| 大島　操（帝京大学） |
| O1-5 | 「医療データの利活用について  ～健診・保険データと医療機関データの各々の特徴含めて～」 |
| 長浜　誉佳（JMDC（日本医療データセンター）） |
| O1-6 | データ駆動型臨床開発の評価検証と展望 |
| 荻野　珠樹（IQVIAジャパン グループ） |
| O1-7 | リアルワールド・データを活用した前向きモデル構築のためのテクノロジーとそのメソッド |
| 松井　信智（IQVIAジャパン グループ） |

セッション2　「情報通信技術と医療・介護・健康支援」

第2会場　9：40～11：40

座長：山下　和彦（了徳寺大学　教養部　教授）

|  |  |
| --- | --- |
| O2-1 | AccuWiSe: 屋外大量運動者の正確な生体センシング |
| 島崎　拓則（大阪市立大学　大学院工学研究科） |
| O2-2 | On-body/In-body機器の受信電力に基づいた同時位置推定に関する一検討 |
| 永尾　文弥（名古屋工業大学　大学院工学研究科） |
| O2-3 | 災害救急医療活動を支える通信インフラ非依存の拠点間情報伝達システムの構築 |
| 梶田　宗吾（株式会社スペースタイムエンジニアリング） |
| O2-4 | スマートフォンアプリを用いたがん患者支援システムの構築とproactive symptom monitoring |
| 藤堂　真紀（埼玉医科大学国際医療センター） |
| O2-5 | 類似思考を用いた延命治療の意思決定支援 |
| 今村　光男（徳島大学　大学院先端技術科学教育部） |
| O2-6 | 深層ニューラルネットワークを用いた食事栄養バランス分析システム |
| 朝田　雄介（株式会社デジタルガレージ） |
| O2-7 | コミュニケーションロボットの存在感と医療・介護領域における活用に関する考察 |
| 坂田　信裕（獨協医科大学） |
| O2-8 | 健診データや個人健康データ、ウェアラブルデータなど、PHRデータの標準化 |
| 水島　洋（国立保健医療科学院） |